

## 平成24年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月10日

上場取引所 大

上場会社名 サコス株式会社

コード番号 9641 URL <http://www.sacos.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 瀬尾 伸一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役本社部門管掌

(氏名) 石川 忠

TEL 03-3442-3900

四半期報告書提出予定日 平成24年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年9月期第1四半期の連結業績(平成23年10月1日～平成23年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年9月期第1四半期	3,217	7.1	142	—	145	—	73	—
23年9月期第1四半期	3,005	△3.1	3	△92.0	△1	—	△81	—

(注) 包括利益 24年9月期第1四半期 68百万円 (—%) 23年9月期第1四半期 △83百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年9月期第1四半期	0.84	—
23年9月期第1四半期	△0.93	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年9月期第1四半期	11,818	6,078	51.3
23年9月期	11,634	6,053	51.9

(参考) 自己資本 24年9月期第1四半期 6,062百万円 23年9月期 6,036百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年9月期	—	0.00	—	0.50	0.50
24年9月期	—	—	—	—	—
24年9月期(予想)	—	0.00	—	0.50	0.50

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年9月期の連結業績予想(平成23年10月1日～平成24年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,100	△0.1	166	△6.0	153	△2.6	71	142.5	0.82
通期	12,000	1.0	220	△7.6	200	△4.7	80	140.9	0.91

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年9月期1Q	87,733,362 株	23年9月期	87,733,362 株
② 期末自己株式数	24年9月期1Q	122 株	23年9月期	122 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年9月期1Q	87,733,240 株	23年9月期1Q	87,733,240 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は実施中であります。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、現時点において入手可能な資料に基づき予測したものであり、実際の業績は、当社を取り巻く経済情勢、市場動向、競合等の要因により、予想数値とは異なることがあります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
(5) 重要な後発事象 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、震災後のサプライチェーン復旧に伴う急回復局面の一巡、海外経済の減速や円高の継続を主要因とする輸出の停滞などから全体としては足踏み状態となりました。しかしながら、景気回復への胎動も一部では感じられるようになってきております。

当社及び連結子会社が関連する建設業界におきましても全体としては厳しい状況が続いておりますが、東日本大震災の本格的な復旧・復興予算となる補正予算の成立や、復旧・復興事業の本格実施に向けた各種法案の成立等により、震災復興への動き出しが見られました。また、各地で発生した台風被害の復旧工事等もあり、平成23年度名目建設投資が上方修正され、政府部門で7年ぶりに20兆円を超える見通しとなりました。

当社及び連結子会社がこだわる三大都市圏におきましては、東京都心部を中心に建築工事の発生件数が震災前の水準に戻り、高速道路を中心としたプロジェクト工事や鉄道関連工事の動きも活発化してまいりました。また、東京外郭環状道路の都内区間着工が閣議決定されたことも含めて今後に期待ができます。

当社では中期経営計画の二年目として『みのむし経営』を当期も継続しており、人材の育成と活性化の推進、レンタル資産の強化、営業所網の整備といった「筋肉質経営への推進」をベースに、「ゼネコンへの『サコス』ブランド再構築」としてプロジェクト工事となる大型土木工事、大型建築工事を施工するゼネコンをターゲットとし、全社一体となった営業活動を進めております。また、「新たな経営の柱 構築」として環境関連商品の拡販に向けて注力いたしました。なお、震災に関連する発電機需要は一段落したものの、節電等の電力需給に關した発電機需要は底堅く、特殊土木工事での需要も順調に推移しております。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高につきましては32億17百万円（前年同四半期比107.1%）となりました。内訳としましては、賃貸収入が26億94百万円（同107.2%）、その他の売上高が5億23百万円（同106.1%）となりました。

また、営業利益につきましては1億42百万円（前年同四半期は3百万円の営業利益）、経常利益につきましては1億45百万円（前年同四半期は1百万円の経常損失）、四半期純利益につきましては73百万円（前年同四半期は81百万円の四半期純損失）となりました。

今後も不透明な情勢が続くことが予想されますが、当社といたしましては、建設機械・機器レンタルを通じて社会へ貢献すべく、更なる業容の拡大、財務体質の強化並びに業績の安定に努めてまいります。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## (資産)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、118億18百万円と前連結会計年度末に比べて1億83百万円（1.6%）の増加となりました。これは、現金及び預金の減少1億42百万円があったものの、売上債権の増加3億80百万円があったためであります。

## (負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、57億39百万円と前連結会計年度末に比べて1億58百万円（2.8%）の増加となりました。これは、賞与引当金の減少84百万円があったものの、仕入債務の増加2億54百万円があったためであります。

## (純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、60億78百万円と前連結会計年度末に比べて25百万円（0.4%）の増加となりました。これは、配当金の支払43百万円があったものの、四半期純利益73百万円を計上したためであります。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年9月期の業績予想につきましては、平成23年11月15日に公表しました「平成23年9月期決算短信」の数値に変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,127,178	984,450
受取手形及び売掛金	3,607,530	3,988,055
商品及び製品	49,872	45,097
仕掛品	37,863	21,538
原材料及び貯蔵品	97,641	101,416
その他	282,125	220,037
貸倒引当金	△70,621	△73,737
流動資産合計	5,131,590	5,286,857
固定資産		
有形固定資産		
貸与資産（純額）	231,596	312,150
土地	4,598,453	4,598,453
その他（純額）	1,153,184	1,135,881
有形固定資産合計	5,983,234	6,046,485
無形固定資産		
投資その他の資産	11,424	10,431
その他	601,492	559,808
貸倒引当金	△93,456	△85,476
投資その他の資産合計	508,035	474,331
固定資産合計	6,502,694	6,531,248
資産合計	11,634,284	11,818,106
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,485,385	2,739,605
1年内返済予定の長期借入金	169,400	169,400
1年内償還予定の社債	435,400	435,400
未払法人税等	44,491	11,172
賞与引当金	204,581	120,071
役員賞与引当金	1,200	940
災害損失引当金	4,170	—
その他	383,286	443,058
流動負債合計	3,727,914	3,919,646
固定負債		
社債	1,113,500	1,113,500
長期借入金	544,500	510,500
役員退職慰労引当金	30,500	3,140
資産除去債務	56,541	58,260
その他	107,476	134,198
固定負債合計	1,852,517	1,819,599
負債合計	5,580,431	5,739,245



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年10月1日 至平成22年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成23年12月31日)
売上高	3,005,249	3,217,125
売上原価	1,904,155	1,995,531
売上総利益	1,101,093	1,221,594
販売費及び一般管理費		
給料及び賞与	391,264	379,874
賞与引当金繰入額	87,820	117,519
役員賞与引当金繰入額	—	940
退職給付費用	11,327	11,171
役員退職慰労引当金繰入額	2,010	8,624
貸倒引当金繰入額	20,396	6,978
その他	584,835	553,749
販売費及び一般管理費合計	1,097,655	1,078,858
営業利益	3,438	142,736
営業外収益		
受取利息	140	94
受取賃貸料	6,150	6,673
生命保険配当金	—	3,537
その他	5,431	7,140
営業外収益合計	11,723	17,446
営業外費用		
支払利息	10,479	8,511
受取賃貸料対応原価	3,490	3,412
その他	2,968	2,819
営業外費用合計	16,939	14,743
経常利益又は経常損失(△)	△1,777	145,439
特別利益		
固定資産売却益	—	30
特別利益合計	—	30
特別損失		
固定資産除売却損	815	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	13,641	—
特別損失合計	14,457	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△16,235	145,470
法人税、住民税及び事業税	6,272	6,788
法人税等調整額	61,532	66,554
法人税等合計	67,804	73,342
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△84,039	72,127
少数株主損失(△)	△2,446	△1,790
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△81,593	73,917

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年10月1日 至平成22年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△84,039	72,127
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	81	△3,253
その他の包括利益合計	81	△3,253
四半期包括利益	△83,958	68,874
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△81,511	70,664
少数株主に係る四半期包括利益	△2,446	△1,790

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) 重要な後発事象

当第1四半期連結会計期間  
 (自 平成23年10月1日  
 至 平成23年12月31日)

(ストック・オプション（新株予約権）の割当について)

平成23年12月22日開催の第45回定時株主総会及び平成23年12月22日開催の取締役会決議に基づき、下記のとおりストック・オプションとしての新株予約権の割当てを行いました。

(1) 新株予約権の割当日

平成24年1月6日

(2) 新株予約権の総数

160個（新株予約権1個当たりの目的である株式の数は100株とする）

(3) 新株予約権の割当て対象者及びその人数

当社取締役 4名

(4) 新株予約権の目的である株式の種類及び数

当社普通株式 16,000株

(5) 新株予約権の払込金額

新株予約権1個当たり8,100円（1株当たり81円）

（なお、割当てを受ける者が当社に対して有する報酬請求権と新株予約権の払込金額の払込債務とが相殺されます。）

(6) 新株予約権の行使に際して出資される財産の価額

各新株予約権の行使に際して出資される財産の価額は、当該各新株予約権を行使することにより交付を受けることができる株式の1株当たりの行使価額を1円とし、これに付与株式数を乗じた金額とする。

(7) 新株予約権の権利行使期間

平成24年1月10日から平成74年1月9日まで